

郷土資料館：開館40周年を迎えました

記念事業「感謝状贈呈式」

9月1日(水) 10時～ 市民会館にて

1981年(昭和56年)9月1日にオープンした郷土資料館は、9月1日に開館40周年の節目を迎えました。

1日から開催予定の開館40周年記念展のオープニングセレモニーとして、資料館体験事業の運営などに協力いただいた支援者に感謝状を贈る「贈呈式」を行う予定でした。

ところが、緊急事態宣言発令による臨時休館のため、文化伝承館で行うことができなくなり、急遽、市民会館に会場を変えて、「贈呈式」を執り行うことになりました。



小西 吉郎 さん
(南京玉すだれ)



高橋 良子 さん
(昔話語り聞かせ)



宮川 右京 さん
(登別伊達時代村
代表取締役)



野田 速示 さん
(株式会社 草塩建設)

(スポーツチャンバラの諸岡浩之さんは欠席でした)



贈呈式には、SLGを代表して、田中会長さん、副会長の小笠原さん・高井さんに出席いただきました。田中会長さんから、支援者に記念品(写真入りフォトフレーム)が贈られ、「今後も協力をお願いしたい」と挨拶がありました。

緊急事態宣言 またしても延長！

資料館臨時休館 続く (35日間)

8/27[金]～9/12[日]～9/30[木]

新型コロナウイルスの影響は、いったいいつまで続くのでしょうか？5月6月の臨時休館を含めて、なんと71日間も休館となってしまいました。残念です。

とにかく一日も早く日常を取り戻したいものです。

SLG

家庭教育学級 学習会 【手打ちうどん作り】

市内在住の幼児や小学生の保護者を対象にした、家庭教育学級学習会「手打ちうどん作り体験」が文化伝承館で開催されました。保護者8名と幼児4名が参加しました。

SLGの高橋さんが講師となり、他7名のSLGメンバーが指導補助に当たりながら、楽しく展開できました。



足踏み

水合せ(混合)

寝かし(熟成)



延ばし



切り出し



参加した4名の子ども達もお父さんやお母さんと一緒に、こねる・足踏み・延ばしなど、楽しそうに手打ちうどん作りに取り組んでいました。

コロナ感染症の防止から、うどんの試食はせず、持ち帰っていただきました。



SLGの皆さん、ありがとうございました。楽しい体験でした。

うどんを寝かせている間、展示物を探す館内たんけんごっこやカニ・金魚などの小さなぬり絵をして遊びました。



今後の予定

- ◆開館40周年記念展・・・10月1日(金)～31日(日)まで
- ◆紅葉写真展・・・10月16日(土)～11月14日(日)まで
(10/16(土)～31(日)は、記念展と写真展は同時開催)
- ◆手作り教室・・・10月16日(土)

10月7日(木)の視察研修は、10月からのウポポイの開館や予約状況により、変更・中止も考えられます。